

まちづくり協議会とは

従来、地域では町内会などを中心に、地域におけるつながりの中で、安心・安全に暮らせる環境が維持されてきました。しかし昨今の高齢化、多様な価値観、コミュニティの希薄化などを背景に、これまでに取り組まれてきたさまざまな地域活動が、役員などの担い手不足などから維持することが難しくなっています。これからの地

域づくりは、地域と市がお互いに、さらに力を合わせて進めていく必要があります。まちづくり協議会は『自分たちの住む地域は自分たちでつくる』という理念のもと、住みよい地域づくりに取り組むために、小学校区に一つずつ、草津市協働のまちづくり条例に基づいて市が認定した、地域を代表する総合的な自治組織です。

まち協の活動と展望

各学区のまちづくり協議会では、地域課題解決や地域づくりのためのビジョンとなる「まちづくり計画」を共有し、その実現に向けて、地域まちづくりセンターを拠点として、地域の人と人を繋ぎ、さまざまな活動に取り組まれています。

具体的な取り組みとして、ふれあいまつりや防災訓練、サロンの運営などがあげられます。また、こうした取り組みを実施するためには、運営に協力いただく方が必要です。興味関心に基づく活動への参加を促す取り組みとして、地域のボランティアの方の運営による、地域まちづくりセンターの

交流スペースを活用したカフェ事業や、有志を中心に農業体験を通じた交流、地元食材を使った商品開発など、

企画の段階から若い人にも参加してもらうさまざまな取り組みが生まれています。

市では、今後も引き続き、各学区のまちづくり協議会の取り組みを支援し、各地域において一人でも多くの皆様に参画いただきながら、市民の皆様、一人一人が「住んで良かった、住み続けたいまち“くさつ”」と実感できるまちづくりに向けて取り組んでまいります。



▲地元食材の調理風景



▲▶カフェ



▲農業体験



自分たちの住む地域は自分たちでつくる
～まちづくり協議会における交付金の不適正な使途を受けて～

市では、地域づくりを支援するために「各学区のまちづくり協議会」に対して毎年交付金を交付し、各地域では、ふれあい推進、高齢者福祉、防犯・防災、環境保全などのさまざまな取り組みが実施されています。

しかし、昨年まちづくり協議会において交付金の不適正な使途が判明し、返還を求める事態となりました。今後、このようなことがないように再発防止のための対策を講じます。

☎まちづくり協働課(2階) ☎561-2324、☎561-2482

交付金の不適正な使途

昨年「各学区のまちづくり協議会」で、草津学区では交付金の一部が懇親会の飲食費に用いられていたと報道され、市は、草津学区に対して、財政援助団体等の監査を実施し、他の13学区に対して、過去5年間分の交付金の使途

に関する実態調査を実施しました。財政援助団体等監査の結果に基づき、草津学区からは12件分の合計95万8千円が令和4年12月27日に返還されました。また、他の学区では4学区(大路区、矢倉学区、老上学区、玉川学区)から、7件分の合計37万2千円が4月末までに市に返還されました。

今後の対策

不適正であった使途の内容は、役員などへの慰労を含む飲食の費用に交付金の一部含まれていたものや、各学区のまちづくり協議会が各種団体に再交付した交付金の一部が未執行であったものです。

地域におけるさまざまな活動や事業の運営は、ボランティアの方々の協力の上に成り立っているため、慰労会などを否定するものではありません。しかし公金である交付金を、懇親会や慰労会の費用に活用することは適正とは言えません。

また、交付金は不用額が生じた場合、年度末に精

算することとしていて、未執行で留保することも適正とは言えません。交付金は地域の取り組みを支援するために必要なもので、適正な使い方が求められます。

今回の問題が発生した原因は、まちづくり協議会、市ともに、認識・審査が十分ではなかったと反省しています。

再発防止のため、各学区のまちづくり協議会の会長で構成される市まちづくり協議会連合会で、今後の対策について協議し、交付金の対象外経費や実績報告書の記入方法の明確化、チェックリストの改正などにより改善を図りました。



草津市
まちづくり協議会連合会
会長より

昨年度、草津市まちづくり協議会連合会では、改めて交付金の使途について確認するとともに、今後の地域づくりに向けて、めざすべき方向性を共有するべく、議論を重ねました。

各協議会とも、組織運営の透明性を確保し、民主的な運営に努め、地域にお住まいの皆様に参加いただき、市や中間支援組織である草津市コミュニティ事業団との連携により、引き続き、将来を見据えた地域づくりに向けて取り組んでいきたいと考えています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。